

令和4年度 事務事業評価シート（1）

[令和3年度事務事業]

一般会計			事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名			医療計画推進事業		事業番号	
					011-178	
担当部署名			健康福祉 局		健康 部	
					健康医療政策 課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～		施策	(2) かかりつけ医から高度医療までつながる地域医療体制の充実		
			有	取組の方向性	③在宅医療と介護の連携強化					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—		ターゲット	—		
			無	取組	—					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
		無	現状値	—		目標値	—			

2	関連計画	第7次大阪府医療計画（平成30年度～令和5年度）							
3	事業開始年度	平成 12 年度			点検年度		令和 7 年度		
4	実施根拠（根拠法令、条例等）	大阪府附属機関条例、大阪府保健医療協議会規則							

事業の概要

5	事業の実施主体（実施主体となる団体等）	本庁							
6	事業の対象（対象とする人や物、対象数）	大阪府附属機関条例に基づき設置された大阪府堺市保健医療協議会及び堺市内医療機関					対象数	単位	
							787	機関	
7	事業の目的（事業実施によりめざす状態）	大阪府との委託契約に基づき、第7次大阪府医療計画（平成30年度～令和5年度）の改訂及び推進を図るため、協議を行う大阪府堺市保健医療協議会の運営支援及び堺市地域医療情報ネットワークシステムによる医療連携の推進を行う。							
8	事業内容（目的を達成するための手段）	①第7次大阪府医療計画（堺市二次医療圏）に基づき、地域保健医療の向上を図るためその推進方策等に関し、必要に応じて会議を開催し、意見のとりまとめを行い大阪府へ報告を行う。 大阪府医療計画・・・医療法（昭和23年法律第205号）第30条の4に基づき、がん、脳卒中などの5疾病4事業及び在宅医療を中心に、医療提供体制、医療連携体制等の医療体制に関する大阪府の施策の方向を明らかにする行政計画。							
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	②本市が参画している堺市地域医療情報ネットワーク運営協議会に対し、協議会の運営や市民等への周知活動のための負担金を支出する。							
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載								
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	堺市地域医療情報ネットワーク運営協議会							
10	公民連携・協働事業								

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	施設	実績		目標	目標	点検年度
				令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度	
				目標値	60	80	100	
				実績値	48			
	達成率	80%						
	当該指標を選定した理由	診療所と病院をつなぐネットワークの整備・推進状況に関する指標であるため。						
	目標値の設定根拠・算出方法	堺市地域医療情報ネットワークシステム閲覧施設数						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	回	実績		目標		
				令和2年度	令和3年度	令和4年度		
				目標値	7	3		
				実績値	4			
	達成率	57%						
	当該指標を選定した理由	堺市地域医療情報ネットワークシステムの運営に関する指標であるため。						
	目標値の設定根拠・算出方法	堺市地域医療情報ネットワーク運営協議会開催回数						

令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	医療計画推進事業	事業番号	011-178
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度	
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算	
事業費 (a)	472	504	2,140	1,931	2,059	
13 財源内訳	国支出金				0	
	府支出金	472	214	520	311	
	市債					0
	その他 ()					0
	受益者負担金(使用料、手数料等)					0
一般財源		290	1,620	1,620	1,539	
14 人件費 (b)	12,510	12,820	18,200	18,200	18,200	
15 年間経費(c)=(a)+(b)	12,982	13,324	20,340	20,131	20,259	

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源
					R3	R4		
16 事業費内訳	普通旅費	R3 決算	3	0	堺市地域医療情報ネットワーク運営協議会負担金	R3 決算	1,620	1,620
		R4 予算	2	0		R4 予算	1,539	1,539
	消耗品費	R3 決算	54	0		R3 決算		
		R4 予算	42	0		R4 予算		
	通信運搬費	R3 決算	105	0		R3 決算		
		R4 予算	56	0		R4 予算		
	筆耕翻訳料	R3 決算	120	0		R3 決算		
		R4 予算	360	0		R4 予算		
	会場借上料	R3 決算	29	0		R3 決算		
		R4 予算	60	0		R4 予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和2年度	令和3年度
		千円	千円
① 堺市地域医療情報ネットワークシステム参加施設数	施設	5	48
② 上記①にかかる年間経費	千円	4,554	3,260
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	910,800	67,917
備考 (算出についての説明等)	堺市地域医療情報ネットワークシステムの周知等に要した経費		

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18 堺市地域医療情報ネットワークシステムは、診療所と病院をつなぎ、医療の提供に必要な診療情報・投薬情報の共有など円滑な連携を促進することで、身近な地域のかかりつけ医（診療所）に市民が安心して受診・相談できるようにすることができる。当該システムの運営は協議会において共同事業として実施しており、導入費や維持管理費は地域医療機関（情報公開施設）が負担している。本市において市民への周知活動等を含めた活動経費を負担することで、協議会で共同して病診連携を促進させ在宅医療の推進、ひいては基本計画の「かかりつけ医から高度医療までつながる地域医療体制の充実」に寄与するため、費用対効果は高いと考える。

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19 在宅医療を含めた地域保健医療の向上を図るため、大阪府堺市保健医療協議会を計画どおり9回開催し、その推進方策等に関して意見のとりまとめを行い大阪府へ報告を行った。
また、令和3年6月から堺市地域医療情報ネットワークシステムの運用を開始し、協議会の活動の中で当該システム参加施設を募集、周知・啓発用ポスターの作成・配架を行った結果、48施設の参加を得たことは、KPIに寄与したと言える。